



2024年4月10日

各位

会社名 イノテック株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 大塚 信行
(コード：9880 東証プライム)
問合せ先 経営企画部
(TEL：045-474-9030)

今こそエッジ顔認証 工場／オフィス DX をたった1台でスタート

イノテック株式会社（本社：横浜市港北区 代表者：大塚信行 以下イノテック）は、国産ハードウェアと国産 AI／ソフトウェアを一体にしたエッジ顔認証『EdgeFACE（エッジフェイス）』を開発し、製品リリースいたしました。

『EdgeFACE』は4月24日(水)より東京ビッグサイトで開催される「第33回 Japan IT Week【春】」にて、初公開いたします。



■顔認証が既存システムの付加価値を向上

非接触認証である「顔認証」は IC カードや QR コード、パスワード認証に比べ、<手ぶらで OK、暗記不要>なことからユーザーの使いやすさ向上に繋がります。そこで、イノテックは、顔認証技術と自社製産業用エッジ PC を組み合わせたエッジ顔認証『EdgeFACE』をご提案いたします。

<外部との情報連携が NG>、<認証速度がクリティカルな問題になる>といった用途(工場、入退管理システム、産業機器等)では、クラウド顔認証よりもエッジ顔認証の特性が活かされます。また、従来のエッジ顔認証製品を採用する際に課題となる以下の点を解決するご提案が可能です。

<従来の課題点>

- ・リテール向けをターゲットとした顔認証製品が多い
- ・大量購入が前提である
- ・初期費用が高く、スモールスタートで気軽に使えるものがない
- ・ソフトウェア単体の提供が多く、自分たちでハードウェアを選定する必要がある
- ・長期的に使いたいが、すぐに故障してしまう、かつ製造中止になってしまう

■工場／オフィス／産業機器をターゲットとしたエッジ顔認証

エッジ顔認証『EdgeFACE』は以下のような課題を解決するための製品です。

① これから工場／オフィス DX を推進される方

課題	DX 推進を任されたが何から手を付ければよいかわからない 予算も少なく、失敗したら困る、割ける時間もあまりない
ご提案	・1 台からスタート可能で初期費用が安価、開発がすぐにスタートできる ・実証実験(PoC)をしてみて、結果が良ければそのまま本格稼働/増設が可能

② 既存システム(入退管理システム、産業機器 等)へ顔認証を活用される方

課題	既存システムに顔認証の機能を付加したいが、 長期供給／長期稼働が大前提とすると、合うハードウェアが見つからない
ご提案	・弊社 産業用エッジ PC は長期供給／長期安定稼働前提の製品 ・顔認証専用端末としてのご利用だけではなく、余ったリソースで 既存のアプリケーション含めて動作可能な製品

具体的な活用例は以下をご参考になさってください。

活用例 製造業DX・オフィスDX・産業機器DX



- ICカードやQRコード、パスワードログインの代用に
- 鍵の紛失やパスワード忘れ、ICカード書き換えの作業なし
- IEC62443-4-2 FR1/2 工場のセキュリティ規格でユーザー管理が必須

■DX 推進をたった 1 台でスタート

エッジ顔認証『EdgeFACE』は顔認証システムの開発を素早く、かつスモールスタートし、そのまま本格稼働／量産増設できることが大きな特徴です。開発と運用に必要な産業用エッジ PC と SDK（ソフトウェア開発キット）、一部開発環境などをパッケージで提供します。カメラさえ用意すれば PC の電源を立ち上げるだけですぐに開発が始められるという手軽さです。MOQ（発注可能な最低数）は 1 台、かつ、SDK は無償提供で月額サブスクリプションや従量課金などの追加費用は不要です。ご予算が少ない中で DX 推進にお役立ちできる要素を持った製品です。

カテゴリー	ステータス	ポイント
MOQ(最低発注数量)	1 台	導入ハードル低い
SDK	無償	
維持費	不要	クラウドとの接続不要で
ライセンス+産業用 PC	～100 万円	ボリュームディスカウント有り
開発環境の構築	ほぼ不要	すぐに開発が始められ PoC のまま 量産可能(ネイティブ開発)
AI 処理の最適化	済	
量産 HW の検討	不要	認証精度と処理速度の両取り オプション等の価格変動なし
登録人数の制限	100,000 人	
登録人数による価格変動	無し	
カメラ選択の自由度	複数対応	
カメラ接続数の制限	無し	
処理速度	約 100ms	

■「Raptor Lake-P」搭載の産業用エッジ PC を採用

イノテックの産業用エッジ PC はすべて「INNINGS(イニングス)」というブランド名を冠しており、社会インフラ、医療、産業機器など高い信頼性を求めるお客様からの期待に応えるため、自社設計・国内製造に強いこだわりをもって作られた製品です。

『EdgeFACE』にはインテル第 13 世代 Core「Raptor Lake-P」を搭載した産業用エッジ PC「EMBOX TypeRE1283」を採用しています。クラウドベースでの運用実績をエッジ環境向けに最適化し、通常ではトレードオフとなる十分な精度と高い処理性能の両立を実現しています。グラフィックボードは不要で必要最低限のハードウェアスペックとしています。



EMBOX TypeRE1283

■展示会情報

【出展概要】

展示会名：第 33 回 Japan IT Week 【春】

会 期：4月 24 日(水)～26 日(金) 10:00～18:00 (最終日のみ 17:00 終了)

会 場：東京ビッグサイト 東ホール 6 小間番号 35-2

【ご来場の事前お申込み】

お手数おかけいたしますが、下記 Web サイトからお申込み下さい。

皆様のご来場、心よりお待ちしております。

<https://www.japan-it.jp/spring/ja-jp/register.html?code=0969938154087909-A1B>

※『EdgeFACE』は商標登録出願中です。

【製品に関するお問い合わせ先】

イノテック株式会社 インテリジェントシステムソリューション本部

ISS 営業部 営業グループ PR チーム宛て

TEL : 045-474-9015 FAX : 045-474-9040

製品 URL : <https://iss.innotech.co.jp/lp/edgeface?k3ad=shiryou>

お問い合わせ URL : <https://iss.innotech.co.jp/form/aizemitsumori>

【イノテック株式会社について】

イノテック株式会社は、顔認証、組込みシステム、半導体テストシステム、プローブカード、EDA ソフトウェア、デジタルメディア関連製品、モデルベース開発、ロボットオートメーションサービス等、多岐にわたる製品を取り扱い、先端エレクトロニクス産業の成長および発展に貢献しています。

■本社 : 〒222-8580 横浜市港北区新横浜 3-17-6

■代表者 : 大塚 信行

■設立 : 1987 年

■資本金 : 10,517 百万円

■上場市場 : 東京証券取引所プライム市場

■従業員 : 1,783 名 (連結)、214 名 (単体)

■URL : <https://www.innotech.co.jp>